



『まいごのペンギン』
オリヴァー・ジェファース／作
三辺 律子／訳
(ソニー・マガジズ)

ある日、うちのドアを開けると、ペンギンがいました。どこにでもついてくる迷子のペンギンのために、一緒にうちをさがしてあげることにした男の子。でも、ペンギンがさみしそうだったのには別の理由があって…。



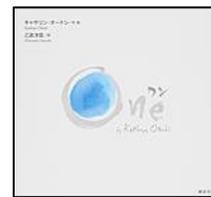
『ともだちや』
内田 麟太郎／作
降矢 なな／絵
(偕成社)

「ともだちやです。ともだちはいりませんか」。1時間100円の「ともだちや」。だけど、友だちってお金でかえるものなのかな…？ 本当の「ともだち」ってどんな人？



『しょうぶだ！ ぴゅんすけとぴった』 串井 てつお／【作】 (PHP研究所)

とのさまがえるの「ぴゅんすけ」と、あまがえるの「ぴった」。得意なことがちがう二匹が、たくさんくらべっこをします。どちらも自分の方がすごいと言ってゆずらないけれど、本気で競争できる大事な友だち同士です。



『ワン One』
キャサリン・オートシ／作・絵
乙武 洋匡／訳 (講談社)

おこりんぼうのレッドは、おとなしいブルーをいじめてばかり。ブルーをなくさめてくれる仲間たちも、レッドの前ではなにも言えなくなってしまいます。そこへ、みんなとぜんぜんちがう形をした「1」という新しい仲間がやってきて…。ひとりの勇気がみんなを笑顔にするお話です。



『あのときすきになったよ』
薫 くみこ／さく
飯野 和好／え
(教育画劇)

わたしの後ろの席にいる、よくおもしろをする「しっこさん」。なんとなく好きじゃなかったけれど、いろんな事件がきっかけで少しずつ仲良くなっていて…。友だちへの思いやりや、心の動きがじんと伝わる一冊。



『ドングリ小屋』
いしい つとむ／著
(佼成出版社)

クラスが分かれて、さみしい気持ちでいた仲良し三人組。ひさしぶりにひみつの場所「ドングリ小屋」に集まって遊んでいたとき、それまで気がつかなかったことを発見します。



えべつしじょうほうとしょかん 2019年4月発行



ドは読書のド
2019・第61回 こどもの読書週間
4/23～5/12



『ええところ』
くすのき しげのり／作
ふるしょう ようこ／絵
(学研プラス)

わたして「ええところ」、ひとつもないなあ。自分で気づかないすてきなところを、友だちが見つめてくれるとうれしいよね。わたしもたくさん見つけてあげられるかな。やさしさあふれる絵本です。



『たかこ』
しみず まひろ／文
あおやま ともみ／絵
青山 友美／絵
(童心社)

ぼくのクラスの転校生、たかこ。床につくほど長い髪、何枚もかさねた着物、扇で顔をかくして、つかう言葉もみんなとちがう。ちょっと変わった女の子が、クラスの仲間になるまでの物語。



『ふたりのサンドウィッチ』
ラーニア・アル・アブドラー／さく ケリー・ディプキオ／ぶん
トリシャ・トゥサ／え (TO ブックス)

サルマとリリーは大の仲良しで、いつも一緒。でも二人とも、相手が食べているお昼ごはんを「おいしくなさそう」と思っていたのです…。「ちがうこと」をわかり合うってすてきなことですよね！ 二人のサンドウィッチもおいしそう。



『ゴリオとヒメちゃん』
アンソニー・ブラウン／さく
久山 太市／やく
(評論社)

ひとりでもともさびしかったゴリオの
ゴリオのところへ、小さな猫のヒメちゃん
がやってきました。友だちができたゴリオ
は、とても幸せで…。二匹の友情に心
がほんわかあたたまる絵本です。



『ぼくのともだちおつきさま』
アンドレ・ダーハン／作
きたやま ようこ／文
(講談社)

とってもきれいなお月さま。ある夜、
お月さまとぼくは友だちになった。き
みといると、いろんな気持ちになるん
だよ。さあ、ぼくのうちで一緒に遊ぼ
う。でも、どうやってうちまでつれて
行こうかな？



『タイムカプセル』
おだ しんいちろう／作
こば ようこ／絵
(フレーベル館)

大切な友だちとお別れするとした
ら、あなたはなにを伝えますか？ な
かなか仲直りができずにいる二人
が、タイムカプセルをつくっている
ときに先生からきいたこととは…？



『とん ことり』
筒井 頼子／さく
林 明子／え
(福音館書店)

郵便受けの下に落ちていた、小さな
すみれの花たば。次はたんぼぼ。その次
は、手紙。届けてくれたのは、だあれ？
引っ越し先で新しい友だちに出会っ
たよろこびが伝わってくる絵本です。



『あ、そ、ほ』
ジャック・フォアマン／文
マイケル・フォアマン／絵
さくま ゆみこ／訳
(小学館)

ひとはさみしいけれど、友だちとわい
わい遊ぶと楽しいですね。おや？ 男の
子がひとりぼっち。遊びたいって言えない
みたい。じゃあみんなで声をかけよう！
心があたたまる魔法の言葉「あ、そ、ほ」！



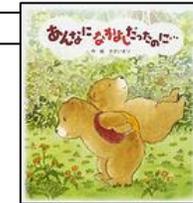
『やめろ、スカタン！』
くすのき しげのり／作
羽尻 利門／絵
(小学館)

サトシ、シンゴ、マサトのいたずら仲間
三人組が、ある日、プールでふざけすぎて
大ゲンカ！ 怒るのも、仲直りするの
も、いつも全力。元気いっぱいの男の子
たちのお話です。



『どんなにきみが好きだかあててごらん』
サム・マクブラットニー／ぶん アニタ・ジェラーム／え
小川 仁央／やく (評論社)

デカウサギが大好きなチビウサギ。小さなからだで、せいっぱい
気持ちを伝えようとするチビウサギがとてもかわいい一冊です。



『あんなになかよしだったのに…』
かさい まり／作・絵 (ひさかたチャイルド)

なかよしのこぐま、だいとちい。でも、だいは思ったことをすぐ
になんでも言ってしまうので、おとなしいちいを傷つけてしまいます。いっしょう
けんめい考えた仲直りの言葉、ちゃんとちいに伝えられるかな？



『とかいのネズミといなかのネズミ』
ケイト・サマーズ／ぶん マギー・ニーン／え
まつかわ まゆみ／やく (評論社)

静かな田舎でくらすネズミのティリーと、にぎやかな町でくらすネズ
ミのミリーが、初めてお互いのうちをたずねることにしました。かわい
らしい絵柄とあたたかな色合いで、何度でも手に取りたくなります。



『ともだちってだれのこと？』
岩瀬 成子／作 中沢 美帆／絵 (佼成出版社)

仲良しのテンのうちに遊びにきたネズミ。でも、ドアには「ともだち
のうちにいくので すすにします」というはり紙が。テンをさがしまわる
うちに、ネズミはどんどんさみしくなってきた…。



『ともだちできたよ』
うちだ りんたろう／ぶん
内田 麟太郎／文
こみね ゆら／絵
(文研出版)

おとなしくてみんなに話しかけ
られないうさぎ。ある日、「ともだ
ちにならないか」と書かれた手紙
をもらいますが、くれた相手の名
前が消えかけていて読めません。
勇気を出して相手をさがしに行っ
たうさぎが出会ったのは…。



『ふしぎなともだち』
たじま ゆきひこ／作
(くもん出版)

島の小学校へ転校してきたぼくが会
った、自閉症のやっくん。みんなとちが
うことをするやっくん。最初はとまど
たけれど、だんだん相手のことがわかって
きて…。大人になってもお互いのことを
気にかける二人は、言葉ではなく心で通じ
あえる、ふしぎな友だちです。